

パナソニック 松愛会 御中

参考

WordPress について

特徴と使い方概要

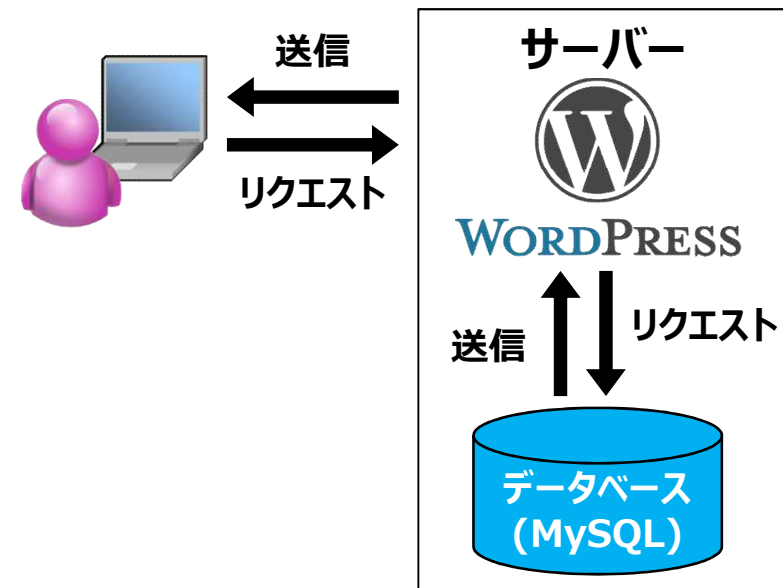
2018年 6月8日
株式会社 フューチャーヒット

● WordPress とは？

最初に、WordPressは簡単に右図の仕組みで動いています。

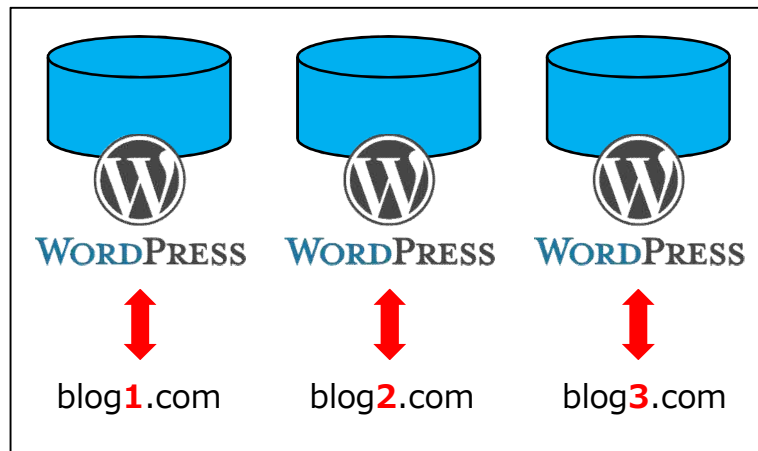
- ◆ **WordPress (PHP)**
WordPressを動かすシステム、プラグイン、テーマ、画像ファイルなど。
- ◆ **データベース (MySQL)**
投稿記事、固定ページ、コメント、カテゴリ、タグ、オプション設定情報、カスタムフィールド、画像のパス、リンクのパス、投稿日時、ユーザID、パスワード、メールアドレスなど。

簡単に言葉にすると、データベースに格納されたデータをWordPressのシステムが必要に応じて呼び出し、結果をブラウザで表示させる、という仕組みになっています。



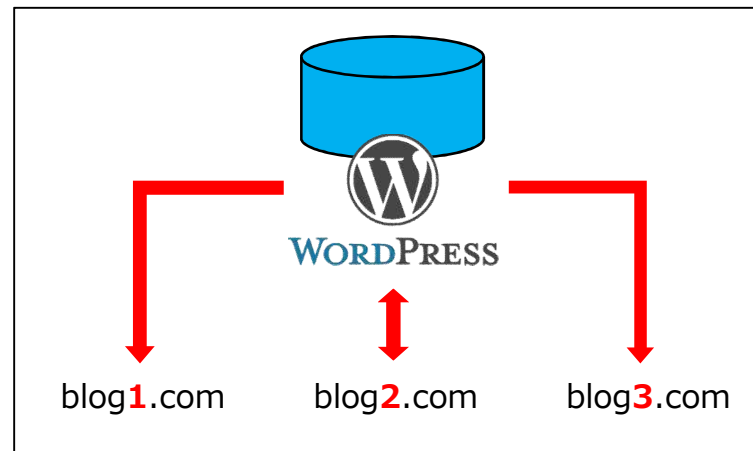
● Wordpress マルチサイト

通常の運用



WordPressでブログや Webサイトを運用している方の多くは、サーバーに1つのWordPressをインストールして1つのWebサイトを運用しているケースが多いのではないのでしょうか。運用するWebサイトが増えれば、それに伴ってWordPressもインストールして運用・管理が必要です。

マルチサイト運用



マルチサイトを使ってWordPressを運用するとどうなるか？サーバーにインストールした1つのWordPressを使って複数のWebサイトやブログを運用することが出来るようになります。これが、WordPressマルチサイトの特徴です。

運営しているブログやWebサイト全てを1個人・1団体が管理する必要があり、且つ、各サイトでも独自に運用をしたいというニーズにマッチすると考えられます。

メリット

◆ SEOに強い

マルチサイト構成にする事でサイトのボリュームが大きいと判定され検索エンジンの評価が高い傾向にあります。

◆ サイト毎に独自の設定やデザインが出来る

マルチサイトのサイトネットワーク内にある子サイトは、それぞれ別のテンプレートを使う事が出来ます。逆に同じテンプレートを複数の子サイトに対して適用し子サイトごとに違う設定をする事も可能です。

◆ 管理者をサイトごとに分けられる

マルチサイトを構築したユーザーは特権管理者となりサイトネットワーク全体を管理する事になります。特権管理者とは別に子サイト毎にサイト管理者を設定する事が出来ます。子サイトの管理者は別のサイトを操作する事はできませんので他サイトを誤って操作する事は有りません。

◆ サイトを越えて記事を表示出来る

子サイトの記事を親サイトで一覧表示させる事が出来ます。

デメリット

◆ セキュリティリスク対策にコストが掛かる

WordPressは非常に普及しているために、狙われやすいといえます

◆ 導入手順が複雑

通常のWordPressにマルチサイト設定を追加する必要があります。

◆ 設定方法が通常と違う箇所がある

新しいテンプレートをインストールしたいとき、特権管理者にインストールを依頼する必要があります。インストールが終わればテンプレートのカスタマイズ等はサイト管理者で実施出来ます。マルチサイトでは稀にプラグインが対応していないものがあります。

◆ ネットワーク全体でリスクを共有している

SEOに強いいため、一部の子サイトでスパムと判断された場合、サイト全体の評価が下がってしまうことがあります。

上記、デメリットは特権管理者がセキュリティー更新や基本的な運用保守を行う事で回避出来る事が多く、個別に設定されたWordPress を管理するより低コストで容易に保守運用する事が可能です。

● WordPress の使い方

管理画面へのログインとダッシュボード

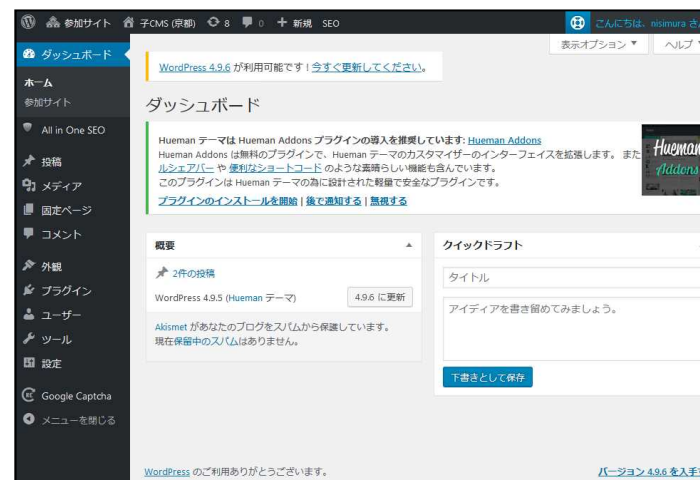
WordPressの管理画面にはブラウザから「http://(サイトのURL)/(ディレクトリ名)/wp-login.php」へアクセスします。
例えばWordPressのブログが「http://www.example.jp/blog/」にインストールした場合、ログイン用URLは「http://www.example.jp/blog/wp-login.php」となります。

実際にログイン用URLへアクセスすると、右のようにログイン画面が表示されます。

ユーザー名とパスワードを入力後に「ログイン」をクリックしログイン下さい。



ログインすると右のような画面（ダッシュボード）が表示されます。



ブログの初期設定

「設定」⇒「一般」を選択すると、初期設定が行えます。

- **サイトのタイトル**

サイトのタイトルです

- **キャッチフレーズ**

空欄でも構いません

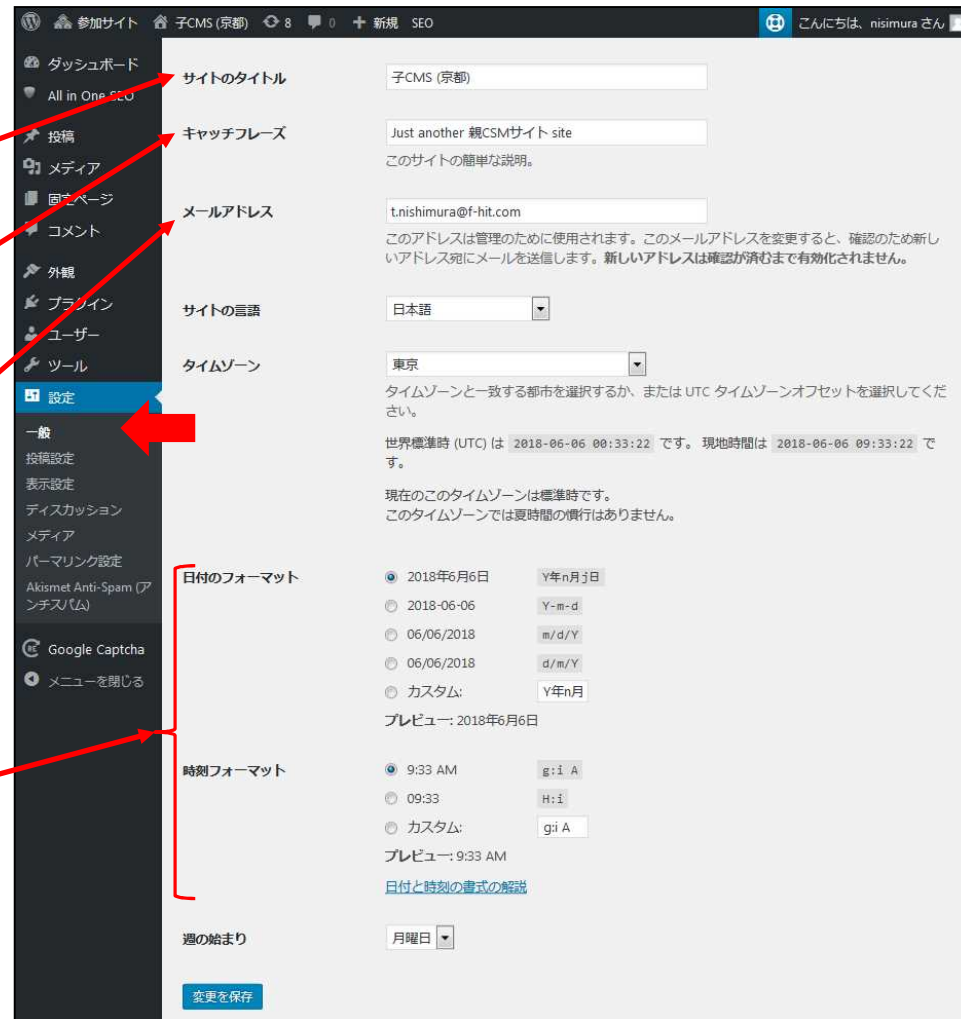
- **メールアドレス**

管理者のメールアドレスを登録してください

- **日付のフォーマット**

- **時刻のフォーマット**

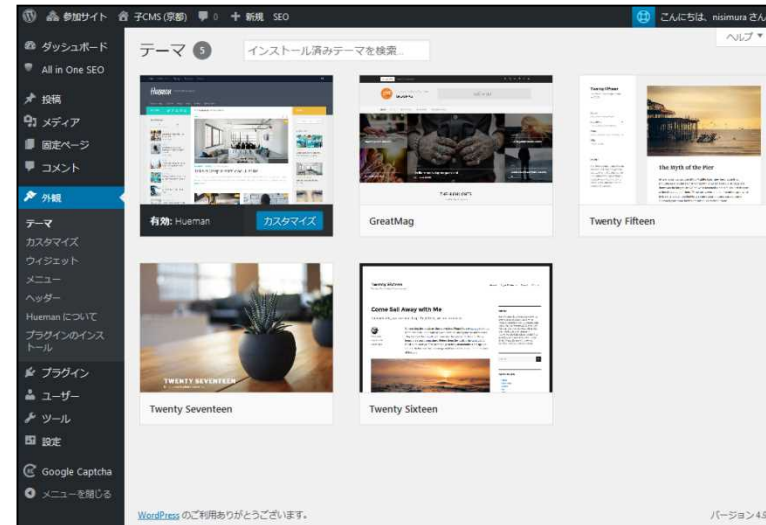
ブログ上に表示する日時のフォーマットが指定出来ます。



● WordPress の使い方

ブログ外観の設定

「外観」⇒「テーマ」を選択すると、インストールされているブログのテンプレート一覧が表示されます。
一覧から選択してブログの外観が変更できます。



「カスタマイズ」を選択すると、選択したテンプレートがカスタマイズ出来ます。

カスタマイズした内容は、公開ボタンを押すまで実際のサイトには反映されません。

- ※カスタマイズできる内容はテンプレートによって違います。
- ※マルチサイト設定でも同じテンプレートを使っている他サイトに変更の影響は有りません。



カテゴリーの登録

「投稿」⇒「カテゴリー」を選択すると、記事のカテゴリー設定が出来ます。

カテゴリーの名称を設定して頂くと記事をカテゴリー毎に分類表示したり見せる時の分類に使えます。

SSO認証用に、「会員専用」カテゴリーを設定致しますので、こちらのみ変更されない様お願いします。

WordPressの「カテゴリー」管理画面のスクリーンショット。画面には「新規カテゴリーを追加」のフォームと、既存のカテゴリー一覧が表示されています。

名前	説明	スラッグ	カウント
会員専用	—	member	1
未分類	—	未分類	1
通常ページ	—	std	0

● WordPress の使い方

画像やPDFの登録

「メディア」⇒「ライブラリ」を選択すると、画像やPDF等のファイルを登録出来ます。

ファイルのアップロードは、「新規追加」から、アップロードしたいファイルをブラウザの画面上にドラック&ドロップするだけでアップロードが完了します。

SSO認証が必要なファイルは、「新規追加」で、サーバーにアップロードした後、フォルダーを [/member] に変更する事でSSO認証が設定されます。



後記します、記事投稿ページでもファイルのアップロードは可能ですが、SSO認証の設定が出来ません。また、記事にファイルを添付した後にフォルダ設定を変えると記事からファイルが消えますので、前もってフォルダ設定を行ってください。

● WordPress の使い方

記事の登録

「投稿」⇒「新規追加」を選択すると、新しい記事を作成出来ます。

色々な記事作成のボタンが有りますが、

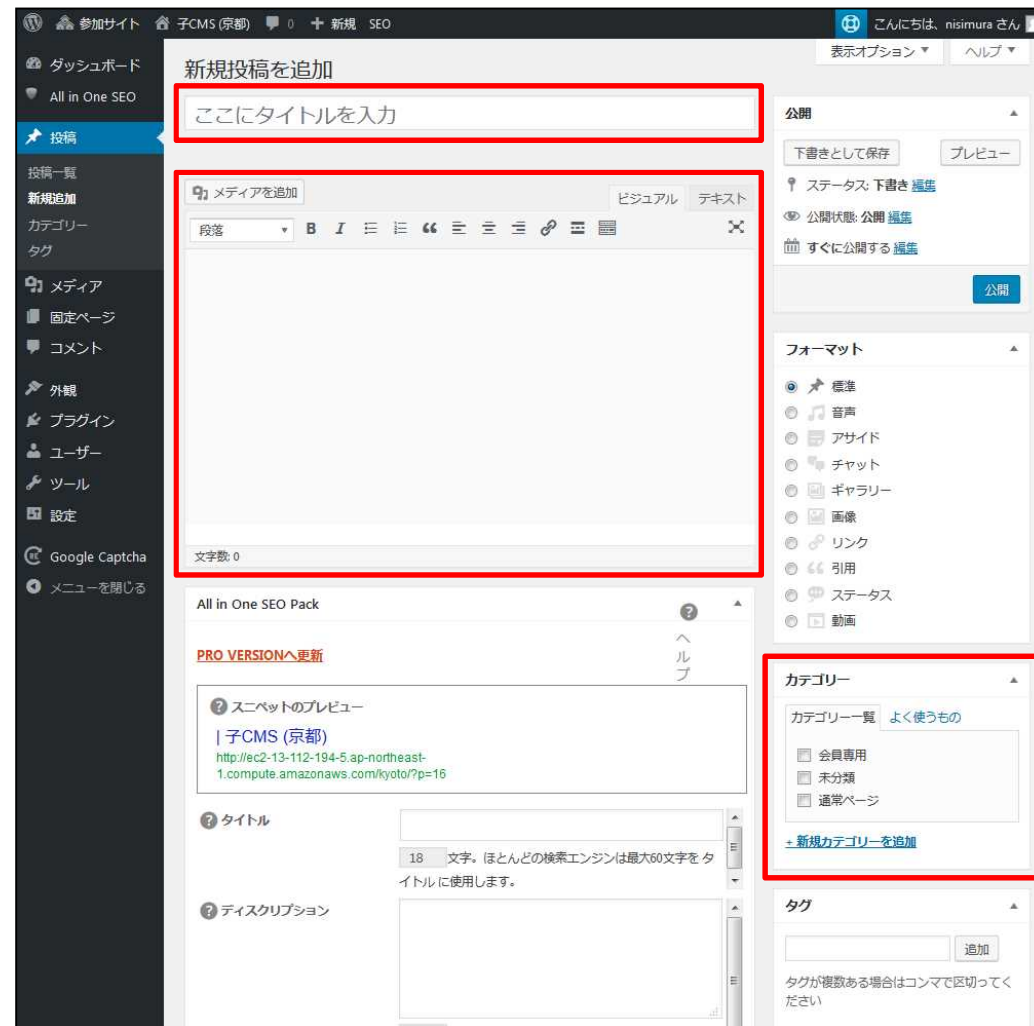
- ◆ タイトル
- ◆ 本文
- ◆ カテゴリ

を入力して頂くと記事が完成出来ます。

入力途中でも「下書きとして保存」で、中断し後日記事の続きを書くことも出来ます。

その他、

- ◆ 管理者の承認後に公開する「レビュー待ち」
- ◆ 指定した日時に公開する「時間指定公開」等の機能が有ります。



● WordPress と 新認証システム (SSO認証)の対応

松愛会様のSSO認証に対応したカスタマイズが行われています。

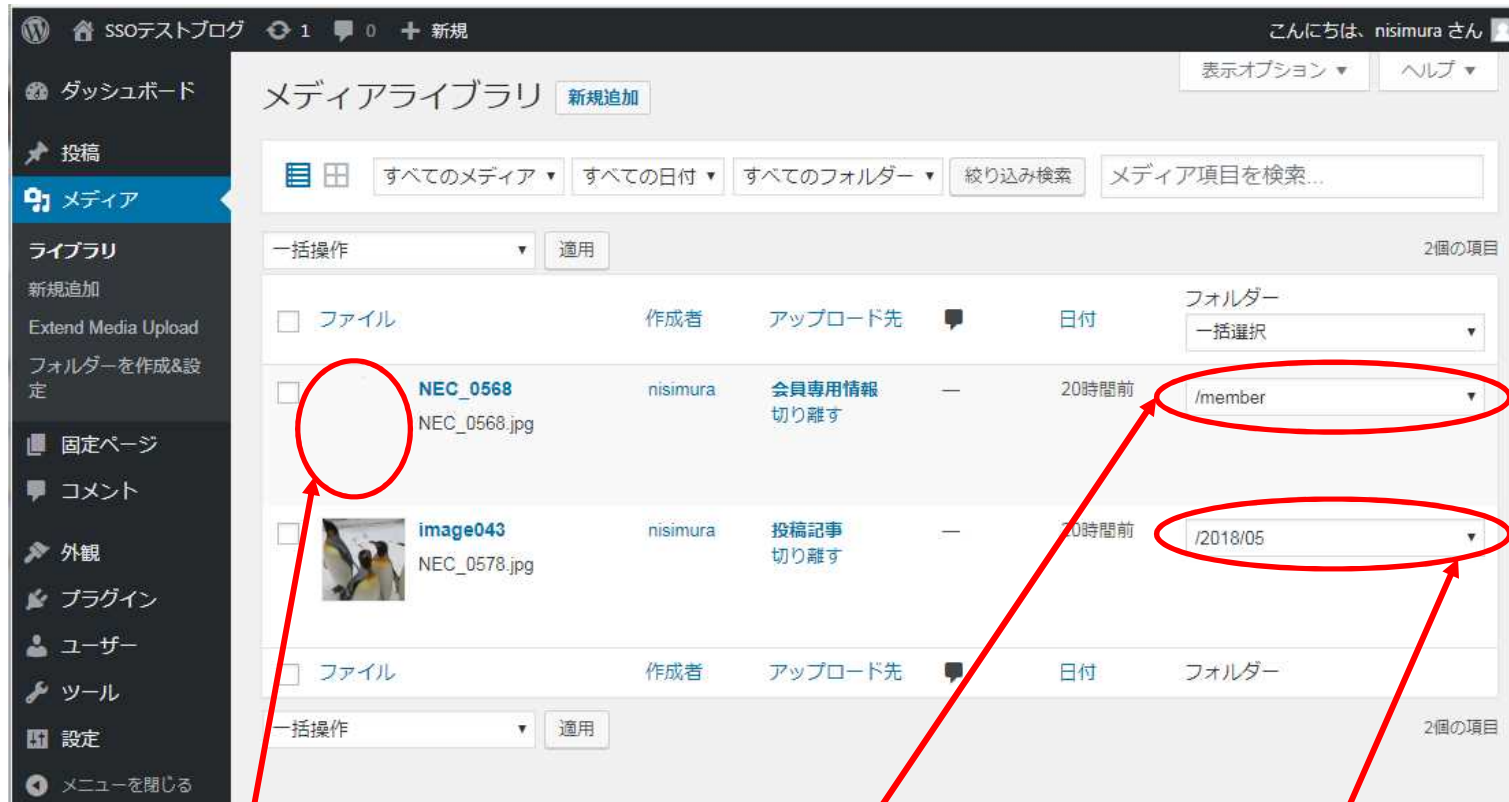
例えば、会員専用のカテゴリにSSO認証が有効になる様設定できます。

The screenshot shows the WordPress 'Categories' management interface. A table lists existing categories, with the 'member' category highlighted by a red circle. A red arrow points from the text above to this category. The table has columns for '名前' (Name), 'スラッグ' (Slug), and 'カウント' (Count). Below the table, there are instructions and a '新規カテゴリを追加' (Add New Category) button.

名前	スラッグ	カウント
会員専用	member	1
公開情報	public	1
未分類	未分類	0

● WordPress と 新認証システム (SSO認証)の対応

WordPressの画像やPDFは、専用の保存場所を設定しておりますので登録時にフォルダーを設定する事でSSO認証が設定されます。



SSO認証していない状態では、プレビュー画像が表示されません。

デフォルトは、登録年/月のフォルダが自動生成されます。

/member フォルダがSSO認証対象となります。

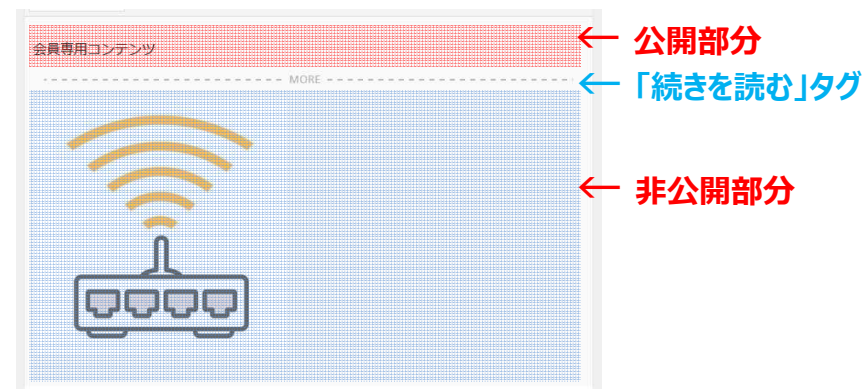
● WordPress と 新認証システム (SSO認証)の対応

松愛会様のSSO認証に対応させるにはテンプレートの特定のファイルに記述が必要です。

```
1 <?php↓
2 /**↓
3  * The template for displaying all single posts↓
4  *↓
5  * @link https://developer.wordpress.org/themes/basics/template-hierarchy/#single-post↓
6  *↓
7  * @package WordPress↓
8  * @subpackage Twenty_Seventeen↓
9  * @since 1.0↓
10 * @version 1.0↓
11 */↓
12 ↓
13 ##### This is Shoai SSO Include #####↓
14 include(dirname(__FILE__) . '/../wp-sso.php');↓
15 ↓
16 get_header(); ?>↓
17 ↓
18 <div class="wrap">↓
19   <div id="primary" class="content-area">↓
20     <main id="main" class="site-main" role="main">↓
21 ↓
22     <?php↓
23     /* Start the Loop */↓
24     while ( have_posts() ) : the_post();↓
25 ↓
26         get_template_part( 'template-parts/post/content', get_post_format() );↓
27 ↓
28         // If comments are open or we have at least one comment, load up the com
29         if ( comments_open() || get_comments_number() ) :↓
```

テンプレートファイルの1つにこちらの一文を加えるだけで動作するようにしています。将来、テンプレートファイルを修正する場合にもSSOの影響を気にせず修正して頂けます。

SSO認証設定された記事本文は、一覧表示で数行が表示されるため「続きを読む」タグより下が会員専用となります。



WordPressの具体的な操作方法は別途作成いたします。

WordPressにはその他色々な便利な機能が、標準で搭載されていたりプラグインとして追加する事が出来ます。

- ◆ メール投稿機能
- ◆ メールマガ作成・送信機能